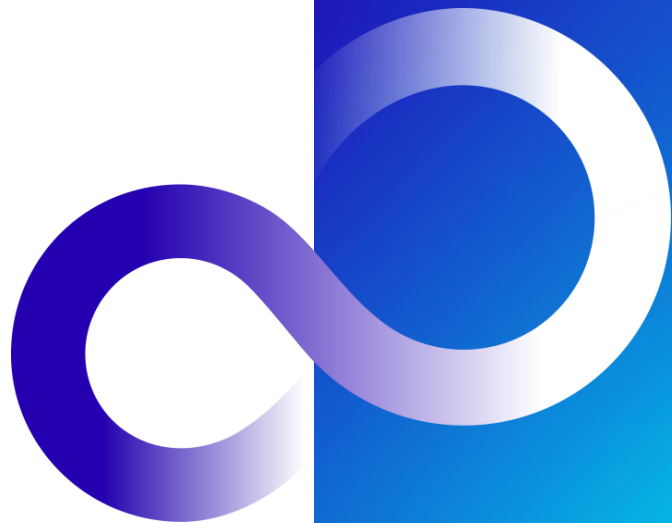
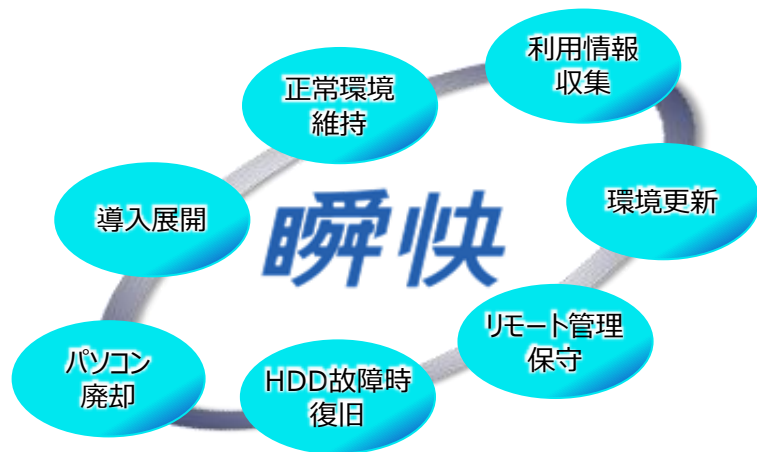


FUJITSU ビジネスアプリケーション
瞬快Ver.13 ご紹介資料

富士通株式会社





累計**500**万ライセンス強の高い実績 パソコンの運用管理ソリューション

大量のパソコンを維持・管理する上で発生する様々な作業を効率化できるパソコン運用支援ソフトです

多彩な利用シーンに対応しておりますので、幅広い運用でご活用いただけます

共有パソコン

- パソコン実習室
- セミナールーム
- インターネットカフェ
- ホテルの貸し出しパソコン



個人パソコン

- 学校の児童1人1台パソコン
- 自治体の職員パソコン



公開端末

- 図書館
- 公民館
- その他の公共施設



持ち出しパソコン

- テレワーク等の持ち出しパソコン



ご利用フェーズと製品概要

	導入 展開	運用中 通常利用時				環境変更時		障害発生時	廃却
	ディスクイメージ 配信	環境復元	リモート 管理/保守	利用情報 収集	Windows Update 自動化	資源配付	ディスクイメージ 配信	スタンド アロンでの リカバリ	ハードディスク の消去
	■マルチキャスト配信による一斉展開 ■PC名, IPアドレス, デフォルトGWアドレスなどの自動設定 ■Windows PEによる高速配信 ■瞬間復元機能の自動インストール	<設定> ■修復対象 (パーティション or ファイルフォルダ単位) ■複数環境切替 (パーティション単位設定時のみ) ■電源ポリシー設定 <セキュリティ> ■ウイルス対策ソフト連携 ■Windows Update支援 (WSUS連携)	■状態表示 ■電源制御 ■瞬間復元機能の設定 ■マルチブートOS切替 ■モニタリング & 遠隔操作 ■画面転送	■稼動状況の取得と分析 ■消費電力レポート	■Windows Update (QU) 自動化	■環境の一斉変更 (ファイル配付)	■ニキャスト配信によるハードディスク障害復旧 ■パソコン名, IPアドレス, デフォルトGWアドレスなどの自動設定 ■Windows PEによる高速配信 ■瞬間復元機能の自動インストール	■USBデバイスを利用してイメージによる復元	■リモートからハードディスク内のデータを一斉消去
tokujyo [特上]	●	●	●	●	●	●	●	●	●
jyo [上]	●	●	●	●	●	—	●	—	—
nami [並]	—	●	●	●	●	—	—	—	—

瞬快といえは、瞬間復元

再起動するだけで正常環境を維持



利用者がパソコンの環境を変えても再起動するだけで、元の正常な環境に復元

- 壁紙やアイコン
- ユーザーデータ
- インストール／アンインストールされたアプリ
- ネットワーク設定、その他各種設定 等

情報漏洩対策やトラブル防止に役立ちます

※BitLockerドライブ暗号化と共存利用可能

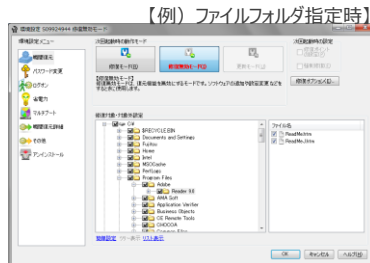
多彩な復元設定



【パーティション】



【ファイルフォルダ】



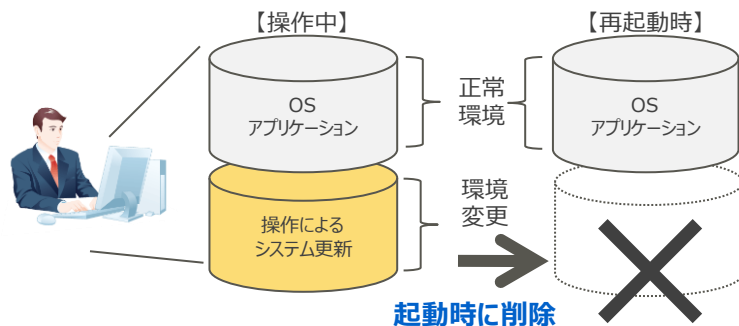
復元対象の領域を
パーティションまたはファイルフォルダを
選択できます

tokujoyo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

瞬間復元の仕組み



操作によるシステム更新を
正常環境とは別領域に記録し
再起動時に正常環境で起動します

tokujoyo
[特上]

jyo
[上]

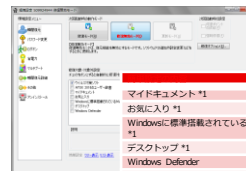
nami
[並]

修復対象外連携



ウイルス対策ソフト連携
瞬間復元を行なっても、
ウイルス対策ソフトのパターンファイル
やレジストリ情報などは、最新の
状態を維持します

※復元対象が「ファイルフォルダ運用」の場合のみ有効です
※連携可能なソフトウェアは弊社ホームページをご参照ください。

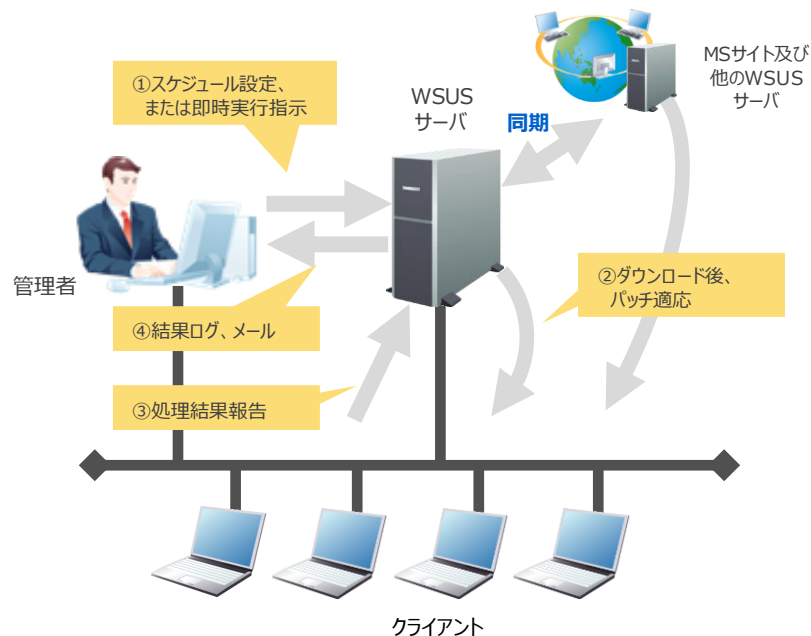


個人設定情報の維持

個人パソコンで利用する場合は、
IME（辞書など）や、お気に入りなど、
個人設定情報の状態を
保持できるよう設定できます

*1) 修復モード変更時に存在するユーザプロファイルが対象となります。

Windowsアップデートの自動化



日中は瞬間復元にて環境を保全し、夜間等に自動で更新プログラムを適用するといった、セキュリティ面での最新化と環境保全を両立させる運用を実現します。

WSUSを利用する際には、通常、AD環境にてグループポリシーを適用する設定が必要となりますが、瞬きのWindows Update連携ではグループポリシーの設定は不要です。

スタンドアロン運用およびWSUS無し（MSサイト直接接続）の運用も可能です。

NEW

クライアントPCからWindows Update連携開始の指示を出し、パッチを適用させることができます。
（スタンドアロン環境でも利用可）

tokujyo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

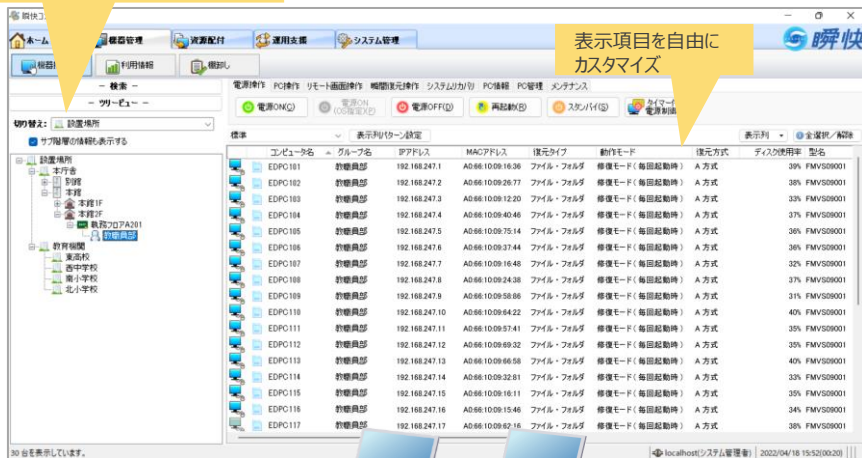
通常運用時

パソコンの一括管理、モニタリング&遠隔操作、利用情報収集

多台数のパソコンを一括管理

自由なグループ構成を管理
～場所・組織・任意の管理
(階層管理可能)

表示項目を自由に
カスタマイズ



管理パソコン

複数からの同時参照可能

運用状況に合わせたグループ構成とパソコン検索機能によりスムーズなパソコン管理を実現します。

また、離れた場所にある複数のパソコンに対して、リモート制御による一斉作業を実施できます。

(スケジュール実行可能)

【一斉操作が可能な項目】

- 電源ON (注) / OFF / 再起動
(メッセージ送信付き、タイマー制御あり)
- ログオン/ログオフ
- 環境復元指示 (復元のON/OFF等)
- メッセージ送信
- 起動OSの切替 (デュアルブート環境の場合)
- Ping (ICMPのecho request) による疎通確認
- コマンド/スクリプトの実行

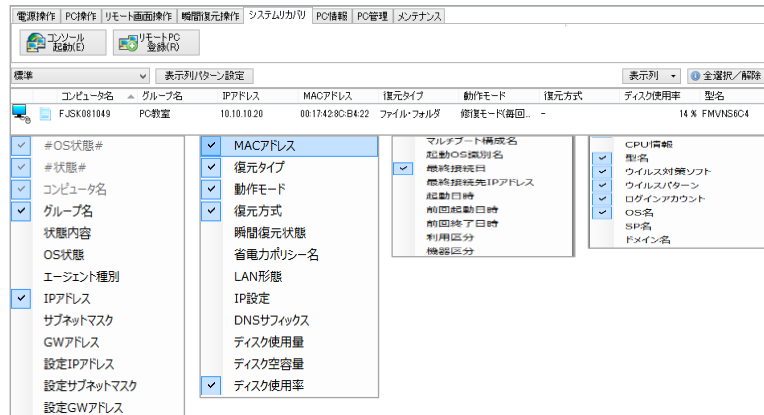
注：有線LAN接続、かつ、Wake On LAN対応機種に限る

tokuyo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

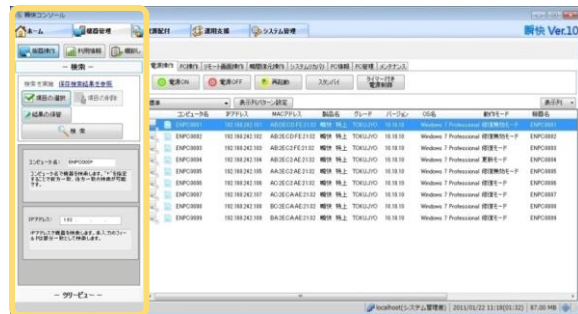
パソコンの各種情報を一括管理・検索



簡易な資産管理として活用することが可能です。

【主な項目】

コンピュータ名、IPアドレス、瞬間復元状態、
最終接続日、ディスクの空容量、使用率、
OS種別、ウイルス対策ソフト名、
ウイルス対策ソフトのパターン情報



指定した条件にあう
パソコンの一覧を表示

様々な項目でパソコンを検索することが可能です。

【検索項目】

コンピュータ名、IPアドレス、瞬間復元状態、
最終接続日、OS種別、ウイルス対策ソフト名、
ウイルス対策ソフトのパターン情報、
利用区分、機器区分、コメント、インベントリ情報

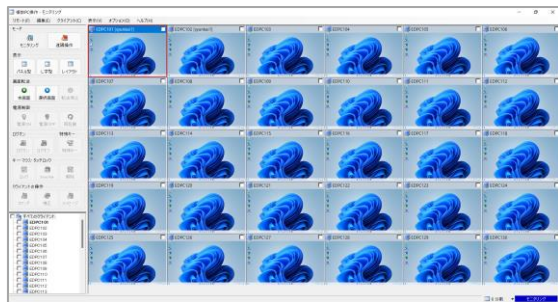
tokujoyo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

多彩な画面切替

リモートマシン上の画面から複数パソコンの画面を一覧表示し、各利用状況をリアルタイムに確認できます。



パネル型表示

対象の生徒PCの画面を格子状に表示します (MAX 10×10)

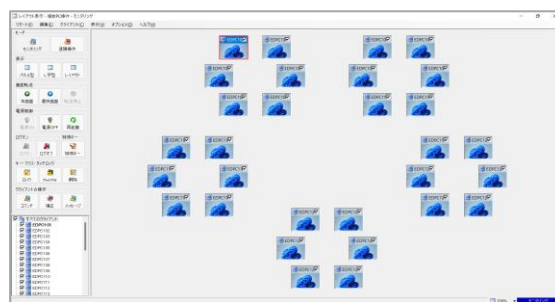
分割数の変更は画面右下を操作することによりできます



L字型表示

生徒PCの画面を1台だけ大きく表示し、それ以外は周りに表示します。

画面の大きさの変更は画面右下を操作することによりできます



レイアウト表示

生徒PCの画面モニタ上で自由に配置した位置で表示します。

マウスで範囲指定することにより対象の生徒PCの選択や解除ができます

場面に応じて、使いやすいように多彩な画面を準備

tokujo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

多台数のパソコンを一斉操作

離れた場所にある複数パソコンに対して、遠隔から一斉操作を行うことができます。



【一斉操作が可能な項目】

- モニタリング／遠隔操作
- 画像転送（特定のパソコン画面を他のパソコン画面に表示）（※注）
 - ー 管理パソコンからクライアントパソコン、特定のクライアントパソコンから他のクライアントパソコンへの動作が可能
- 電源ON／OFF／再起動／スタンバイ（メッセージ送信付き可能）
- ログオン／ログオフ
- 特殊キー送信（Ctrl + Alt + Del、Windows + L）
- キーボード・マウスのロック／画面のブラックアウト
- コマンド実行
- ウィンドウ位置補正
- メッセージ送信
- ドラッグ&ドロップによるファイルのコピー、対象ファイルの指定による回収
- クリップボード共有 ● 画面キャプチャ
- ログオンユーザ（アカウント）一覧表示

※注）無線LAN環境下ではリモート電源ON、動画の画像転送は出来ません

tokujo
[特上]

jyo
[上]

nami
[並]

各種インベントリ・イベント情報を収集・集計

tokujoyo
[特上]

jyo
[上]

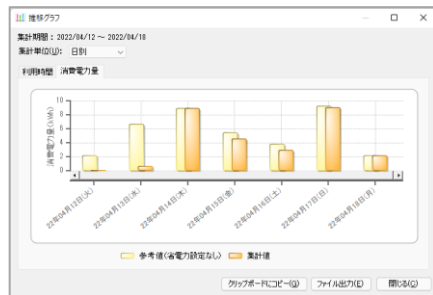
nami
[並]



【パソコンの利用累積】



【稼働チャート】



【省電力推移】

インストールソフトの確認

集計対象台数: 20台

ソフトウェア名	バージョン	インストール数
システムビルドアップ	1.00.0000	20
WinRAR 6.40	6.40	1
Adobe Flash Player 10 ActiveX	10.1.82.76	20
Microsoft Office Professional Plus 2010	14.0.4763.1000	20
Apple Software Update	2.1.1.116	19
WinMerge 2.12.4.17	2.12.4.17	17
Microsoft Silverlight	4.0.50825.0	20
Java(TM) 6 Update 21	6.0.210	20
Microsoft IntelliPoint 8.0	8.0.225.0	20
Adobe Reader 9.2.4 - Japanese	9.2.4	18

【インストールソフト一覧】

各パソコンの利用情報を収集・集計できます。
収集した情報を蓄積・グラフ化することで、各パソコンの利用状況分析が可能です。

(パソコン稼働時間、電力消費累計を電力量／CO2
排出量／原油量などに換算して見える化が可能)

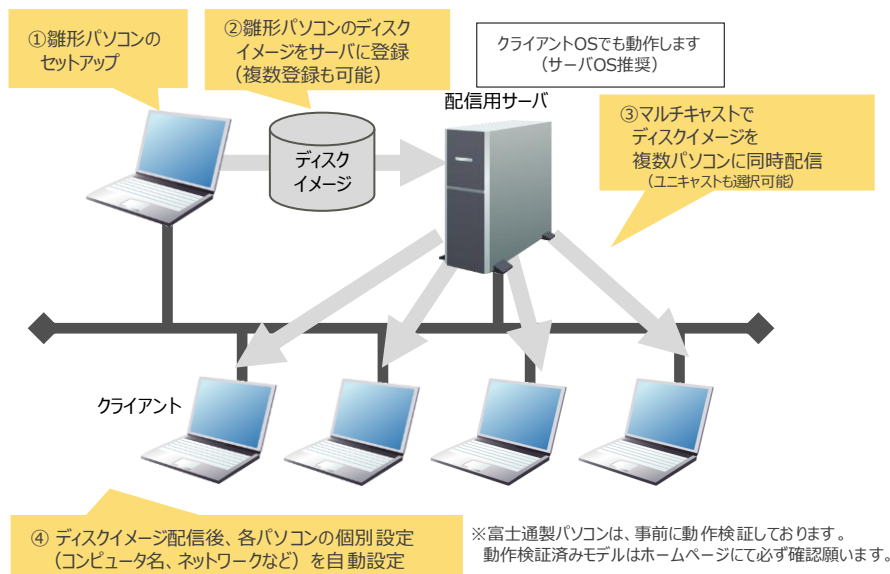
【収集可能な情報】

- パソコンの稼働時間、利用時間帯
- パソコンの利用ログ
(OSの起動／終了、ログオン／ログオフ、スクリーンセーバーの起動／終了、スタンバイの開始／終了)
- 復元機能の動作情報
- インストールソフト名の一覧情報
(インストールされているパソコン台数、パソコン名を集計可能)
- CPU・メモリ・ドライブのハードウェア情報
- 電力使用量、電気料金

導入～環境変更～障害発生～廃却

ディスクイメージ配信、資源配付、ハードディスクの消去

パソコンの一斉セットアップと自動環境設定



均一な環境を高速に作成可能

雛形となるパソコンのディスク環境（ディスクイメージ）を一斉配信することで、複数のパソコンのセットアップ作業を高速かつ正確に実施できます。

ディスクイメージ配信後、自動で個別の環境設定できます。

【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
- IPアドレス
- サブネットマスク
- デフォルトゲートウェイ
- DNSサーバのアドレス
- SID（セキュリティID）
- ドメイン参加
- 指定したコマンドやバッチファイルの実行
- 瞬時クライアント機能のサイレントインストール
- OSのアクティベーション（KMS方式、MAK方式）
- Office製品のアクティベーション

【ご参考データ】

配付台数	100台
配付サイズ*	20GB
ネットワーク	1Gbps
処理時間	1時間程度

※本処理時間は、お客様のシステム環境やネットワークの負荷状況により異なります。

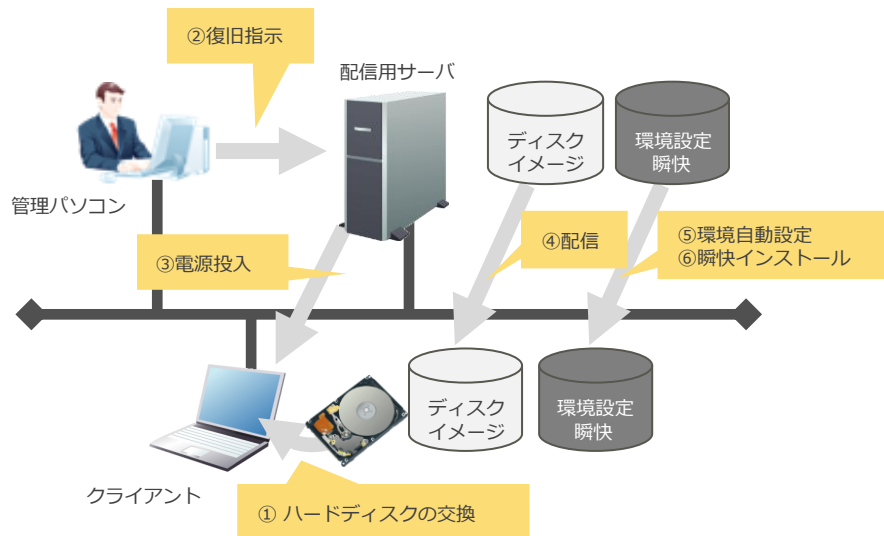
tokujyo
[特上]

jyo
[上]

ハードディスク故障時の早期復旧

tokujoyo
[特上]

jyo
[上]

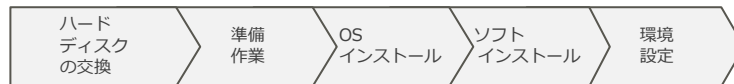


ハードディスクの故障時は基本的に手作業による設定変更を実施することなく、復旧させることができ、復旧時間の短縮、作業ミスの防止を図れます。

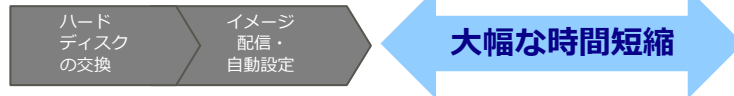
【処理の流れ】

- ① ハードディスクの交換
- ② 復旧指示
- ③ パソコンの電源投入
- ④ ディスクイメージ配信の復旧
- ⑤ ネットワーク環境などの自動設定
- ⑥ 瞬快の自動インストール

従来の復旧作業



瞬快の復旧作業



USB媒体により簡単な操作でOSの復旧が可能

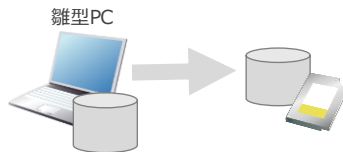
①USBディスクの準備

USBリカバリ機能のブートメディアを作成。クライアントPCの固有情報も保持。



②USBディスクへのイメージ設定

USB媒体に雛型PCのディスクイメージを登録。



③USBディスクを利用したPC復旧

不具合の発生したPCなど特定のPCをUSBディスク媒体よりリカバリ。
※システムリカバリサーバとの接続不要



- ネットワークに繋がらない環境でもイメージ丸ごとのコピーができます。
- 一つのイメージでPC名やネットワークの設定、OSのクティベーション等を自動化できます。
- リカバリ作業は誰でも使える簡単操作
- SSDタイプを使えば10分以内に作業を完了させることも可能

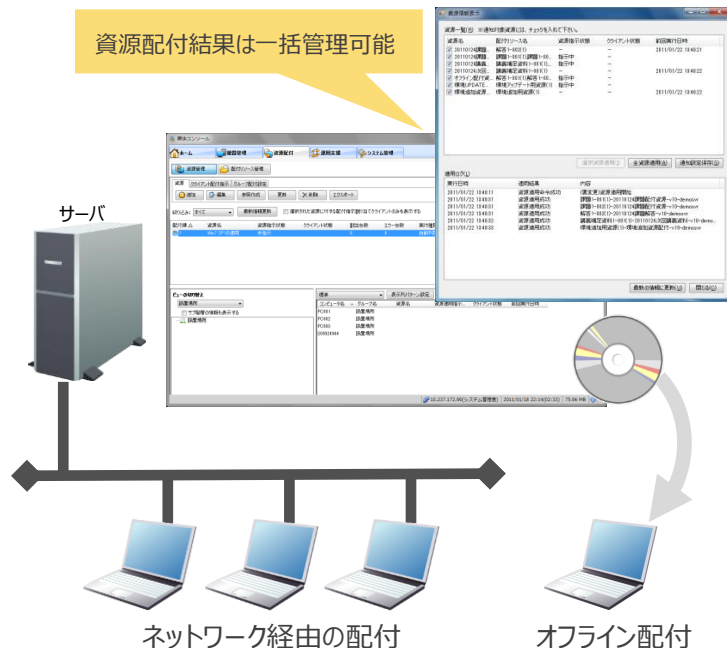
※注）2TB以上のUSB-HDDを使用する場合、USBリカバリとして使用できる領域は2TBまでに限ります
(2TB以上のUSB-HDDを使用する場合、事前設定が必要)

【自動設定可能な項目】

- コンピュータ名
 - IPアドレス
 - ゲートウェイアドレス
 - DNSアドレス
- ※サーバ接続環境においては、以下の項目も自動設定可能
- ・OSのアクティベーション
 - ・Office2010/2013のアクティベーション
 - ・ドメイン参加
 - ・ユーザ指定プログラム起動

セキュリティパッチの一斉配付等の活用

tokujo
[特上]



【資源配付】

緊急時のセキュリティパッチ配信や必須ソフト（ブラウザーのプラグイン）等の配信に活用可能です。また、更新後に問題が生じていないかを確認するためのテスト配信機能があります。

ファイル配付

指定したファイルやフォルダをクライアント配付（削除）

フォルダ差分配付

指定したフォルダ配下のファイルの差分（更新分）のみを配付

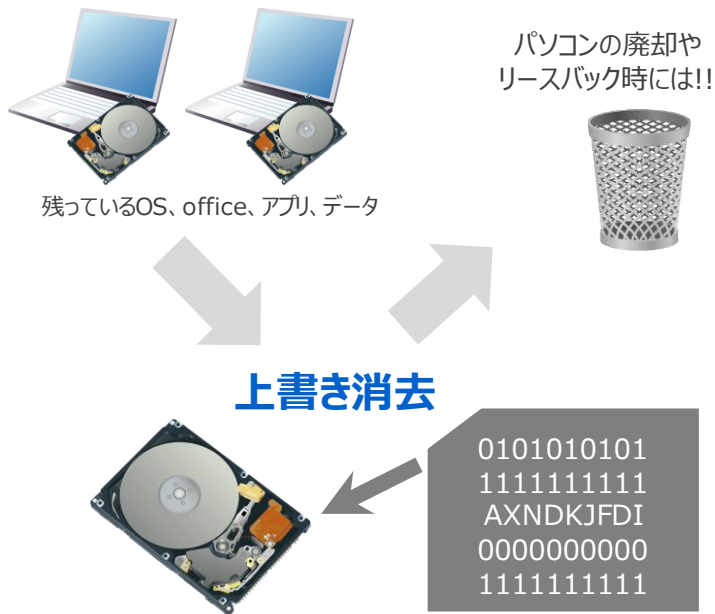
【オフライン配付】

※「ファイル配付」のみ

ネットワークを介さず、DVDやUSBの媒体を介して配信することも可能です。配付結果に関しては、通常の配付と同様に管理画面で確認可能です。

パソコン廃却やリースバック時の必須機能

tokujyo
[特上]



パソコンの廃却／リース返却時に、ハードディスク内のデータを一齐に消去します。

消去レベルは4段階から選択でき、米国国防省方式に準拠した高度なレベルの消去方式まで対応できます。

消去結果はファイルで出力することもできます。

【消去方式】

- ①「0」で上書き
- ②「乱数」で上書き
- ③「米国国家安全保障局方式」準拠
- ④「米国国防省方式」準拠

最新情報

「瞬快」に関する最新情報・動作条件及び注意事項等に関しましては
製品ホームページをご確認ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/shunkai/shunkai.html>

お問い合わせ先（お問い合わせフォーム）

富士通株式会社

<https://www.fujitsu.com/jp/shunkai/contact/>

Thank you

